

JR東日本労働組合 もりおか

東日本ユニオン

盛岡地方本部

発行責任者 鈴木 雅裕

2021年3月12日 No.15

第8回地方委員会開催

盛岡地本は3月10日、地本会議室において第8回地方委員会を開催しました。いまだ続くコロナ禍にあつて、出席者一同マスク着用や手洗い、換気を行い、感染拡大防止に努めました。



地本執行委員会を代表して鈴木執行委員長があいさつに立ち「東日本大震災発生から明日（3月11日）で丸10年の節目を迎える。被災地では復興が進むものの人々の気持ちの面での復興は道半ばだと言える」「この10年の間に、東日本ユニオンの結成や組合員の退職など、私たちも様々な経験を積み重ねてきた。盛岡地本は少人数で

はあるが、各地方の仲間たちとともに東日本ユニオンの運動をつくる決意だ」との想いを語りました。さらに「新型コロナウイルスの本格的な感染拡大から一年が経つ。マスクの着用や消毒など、現状の生活がこれからも続く」「仕事面ではお客さまのご利用が減っているが私たちの仕事は変わらない。そのような中で期末手当が大幅に削減された。2021春闘では、盛岡の地から職場から中央本部を支えていこう！」と、春闘勝利にむけた決意を述べました。

執行部が提起したすべての議案を満場一致で確認し、第8回地方委員会は成功裡に終了しました。

2021春闘総決起集会

第8回地方委員会に続いて「2021春闘総決起集会」を開催しました。中央本部作成の「職場討議資料」を参加者全員で読み合わせを行い、意見交換ののち、アンケートへの記入を行いました。

参加した組合員からは「旅客指令と輸送指令から同じ内容の情報が流れてくる。今までは何も思わなかったが、赤字下ではムダではないか」「お客さまのご利用が減っているが、臨時列車を走らせたり車両の増結などはムダだと思う」など、赤字下における企業活動に対する問題意識が出されました。全組合員で闘っていきましょう！



コロナに負けず、チームワークを発揮して、明るく楽しく活動していきます！